

石狩湾内に高さ最大300mの洋上風車 100基以上の建設計画があります!! **あなたは、どう思いますか?**

【石狩湾新港洋上風車（黄色の土台）高さ196m・8000kW14基と銭函海岸に建設された風車 高さ143m・3400kW10基】

石狩湾に巨大洋上風車は、これ以上必要ありません!!

2023年11月佐々木邦夫氏写真撮影・無断使用不可

乱立する巨大風車や小型風車によって貴重な動植物が危機にさらされています。まだ間に合います。一緒に自然環境、健康を守る声を上げませんか。



絶滅危惧種 **アカモズ**
石狩市内に飛来するが、
開発により激減している。
保全活動の実施が急務。



クマタカ
絶滅危惧種



ノスリ
準絶滅危惧種



オジロワシ
絶滅危惧種



コウノトリ
絶滅危惧種



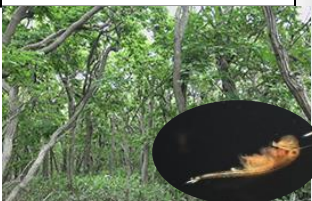
オオジシギ
準絶滅危惧種



アカダマズツボンタケ
絶滅危惧種



イソコモリグモ
絶滅危惧種



キタホウネンエビ
日本最大の石狩海岸カシワ
天然林にある融雪プールと
青森県にしか生存しない。



コハクチョウ飛来

風力発電を含む再生可能エネルギーは「原発に替わる地球に優しい&クリーンなエネルギー」と言われて増え続けていますが、原発は止まりません。

◆政府は原子力発電を2030年までに4.8%から2.2%まで稼働率アップを計画◆



今までなかったところに風力発電が建つ！影響はゼロではありません。

風は吹いたり止んだりで電気を**安定供給出来ない!!**ゆえに
火力発電所の
バックアップが必要。



航空障害灯が一晩中ピカピカ点滅する!! 高さ 150m~300mの風車に航空機の衝突防止のため 10 km 先からも目立つ閃光です。神秘的な月、美しい星夜空が台無し。電波障害も起こる。



固定価格買取制度により毎月の電気料金に上乗せされている「**再エネ賦課金**」。自然を破壊し、住民が健康被害を受けるのに**事業者の儲けは消費者負担。**

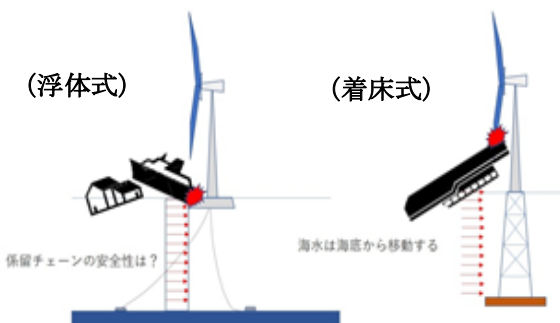


風車の羽のリサイクルは、いまだ確立されていない=**産業廃棄物**

蓄電池に必要なニッケル・リチウムなどの希少鉱物が世界的に少なく、採掘のために**海外の先住民族の生活や自然環境が破壊**されています。深海採掘も始まり**生態系への影響が心配**されています。



(浮体式)



(着床式)

海水は海底から移動する

想定される**津波**に風力発電施設がどう耐えるのか、風力発電施設の**地震対策**について、しっかり安全性評価を行ってから洋上風力発電を促進しても遅くないのではないか。鈴木猛康氏提供

低周波音・超低周波音により眠れない・全身のだるさ・頭痛・めまい・吐き気・肩こり・胸の圧迫感・耳が痛い・耳がふさがっているような・いつも帽子をかぶっているような感じがする。



風車騒音。静かだった夜間に風車の音が聞こえ眠れなくなる人がでる。睡眠障害・うつ病・高血圧・体調不良・免疫低下・頭痛などの症状が出る。



風車被害を行政や事業者に訴えても「因果関係が証明されていない。」と言われ泣き寝入りするしかない。**海外では健康被害**が起きたことから、**風車からの距離を 10~22 km も**とっている。低周波音被害は引越すしかない。

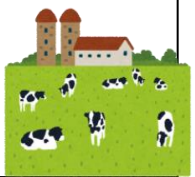


漁業資源の調査は全くしてない。洋上風力発電建設による杭打ちの衝撃を受けて魚が死んだり、建設後、当該地域を魚が避け続けること、送電線の電磁波の影響を受けることが心配されている。サケ・ニシン・タコ・ホタテなど漁業資源は大丈夫?



動物にも健康被害が!

乳量が減る、鶏が卵を産まなくなるなど報告されている。獣の気性が荒くなった農作物の獣害が増えた等の報告もある。



(超)低周波音に弱い動物が風車から逃げて里に出てきます。



バードストライク・鳥を直撃!!
風力発電によりオジロワシ・大鷲が北海道で確認されただけでも 80 羽死んでいます。



石狩湾に計画中 100 基以上

ブレード直径最大 270m 高さ最大 300m

石狩湾新港 GPI(既に稼働中)

ブレード直径 167m 高さ 196m

